

平成30年度 石垣市学力向上推進計画（骨子） （学校教育課 担当：宮良）

目標：幼児児童生徒一人一人の「確かな学力」を向上させ、「生きる力」を育む

□基本方針

- (1) 県との方向性を合わせ、「**授業改善**」に焦点化して取り組みます。
- (2) 中学校区(小中併置校)内の**小中連携**(学習規律・授業スタンダード)を推進し、授業改善と**学びに向かう学校づくり**に関わる学校訪問・各種研修会等を実施します。
- (3) 学校・家庭・地域の**連携協力推進事業**等の充実に努めます。

□推進視点・・・学校、家庭、地域、関係機関が相互に連携し、同一歩調で取り組む。

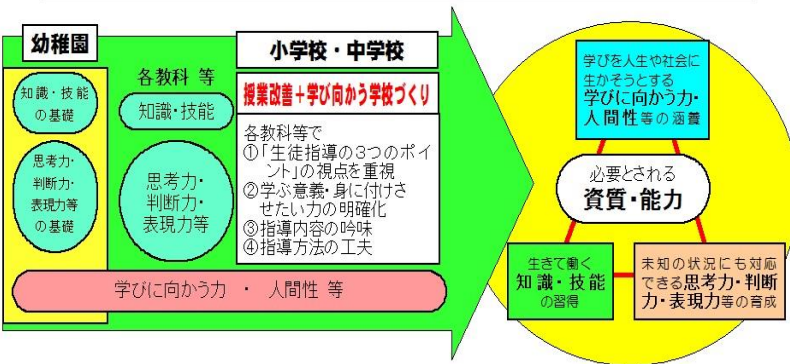
□推進期間・・・平成**29**年度～平成**31**年度

□総括目標・・・本市児童生徒の学力を全国水準に高め、維持する。

□成果指標・・・全国学力・学習状況調査等を指標として検証する。



確かな学力向上のための「**授業改善 + 学びに向かう学校づくり**」イメージ図



「**授業改善 + 学びに向かう学校づくり**」の取組をそろえる！

「 授業改善 」の取組	「 学びに向かう学校づくり 」の取組
<p>★毎時間、小テスト、評価問題等を計画的に実施！ →各種調査問題等に慣れさせるために必要！ ※全国学力学習状況調査、県到達度調査、標準学力調査、高校入試問題等から1～2問出題</p>	<p>★児童会・生徒会とのタイアップ(協力)！ →学習規律・学びに向かう姿勢等の確立に必要！ ※授業前の着席・授業中の約束事・家庭学習の取組等々 学習環境を整える事に焦点化した学習集団づくり</p>

※**共通実践事項**

- 1 **部活動等の活動期間及び下校時刻は、原則次のとおりとする。**
□夏期(4～9月)19:00まで □春秋期(10・11・2・3月)18:30まで □冬期(12・1月)18:00まで
- 2 **休養日は、週2日設定する。【平日1日・週末1日】**
□中学校・・・平日：水曜日 / 週末：学校に一任 □小学校・・・週2日以上(平日1日・週末1日)
- 3 **中学校の定期テスト(中間・期末)前の部活動停止期間は、1週間を厳守すること。**
□大会前でも活動時間の延長したり、部活動停止期間を短縮しないこと。
- 4 **次にあげる日は部活動を休みとする** → □家庭の日(毎月第3日曜日) □こどもの日 □旧盆 □年末年始 □旧十六日祭



石垣市スタンダード 幼小中共通実践

- (1) 幼稚園・・・幼児の自発的な活動としての遊びを通し、「**幼児期の終わりまでに育ってほしい姿**」の具現化に努める。
- (2) 小・中共通した学習規律

授業前		・授業開始前に教室に入り、授業の準備をして静かに待つ。
授業中	聞く	・話し手を見て姿勢を正し、「目」と「耳」と「心」で聴く。 ・発表内容にうなずく等、反応を示す。 ・（「良い聞き手」が「良い話し手」を育てる）
	話す	・聞き手に聞こえるように、はっきりと話す。 ・話の筋道(根拠)を立て、明確に話す。
	書く	・主語と述語を含んだ文章を書く。 ・「丁寧に書く」ことを心掛ける。

- (3) 小・中共通した授業スタンダード(主体的・対話的で深い学び)
*生徒指導の3つのポイント(自己決定・自己存在感・共感的人間関係)を生かした流れ

指導過程	授業実践内容	
導入時	何を学ぶか	□ 課題・めあての設定
展開時	どのように学ぶか	□ 自力解決 □ ペア・グループ学習 □ 学級全体での学び合い
終末時	何ができるようになるのか	□ まとめ・評価問題等 □ 振り返り

～ 全国水準の学力を授業で保障しましょう♪ ～

放課後子ども総合プラン

- 石垣市放課後子ども総合プラン
 - ・放課後子ども教室(いきいき学び課)
 - ・放課後児童クラブ(子育て支援課)
- 家庭教育支援事業
- 石垣市小学生・中学生教育交流事業
 - ・国内(岩手県北上市)中学生の派遣、北上市の受入
 - ・国外(台湾・蘇澳鎮)小中学生の派遣、受入



～ 関連事業 ～

- 各種研修会の実施
- 教育の情報化事業の推進
- 学校教育支援員配置(32)・ALT派遣(6)
- 新任教員(臨任・非常勤)支援の取組
- 学力先進地域交流事業
- 「いしがき教育の日」開催

・期 日：平成**31**年**2月3日(日)**14:00～
・場 所：市民会館大ホール
・指定校
* 学力向上推進校 → **伊野田小・名蔵中**
* 道德教育研究校 → **明石小・石垣中**